

UCバークレー校提携講座

(東進ビジネススクール主催研修)

ビジネスの環境の変化に伴い、組織のあり方やリーダーの役割も変わっていく中、変化の速さ、競争の激しさ、人材の多様化といった現実が、私たちの組織に突き付けた課題は何か？それに対してリーダーはどうあるべきか？自分自身、そして自分たちの組織をどう変革させたいかを考えます。

コースNo.3-6 デジタル推進リーダー養成コース

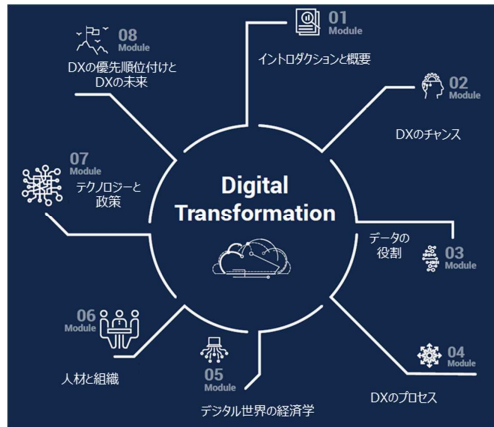
コースの概要

- 開催期間 : 約4か月 ※期間につきましては相談の上決定いたします。
- 主催 : 東進ビジネススクール
- 受講料 (税込) : 330,000円
- 対象者 : 今後会社の核となることを期待される中堅社員～管理職の方等

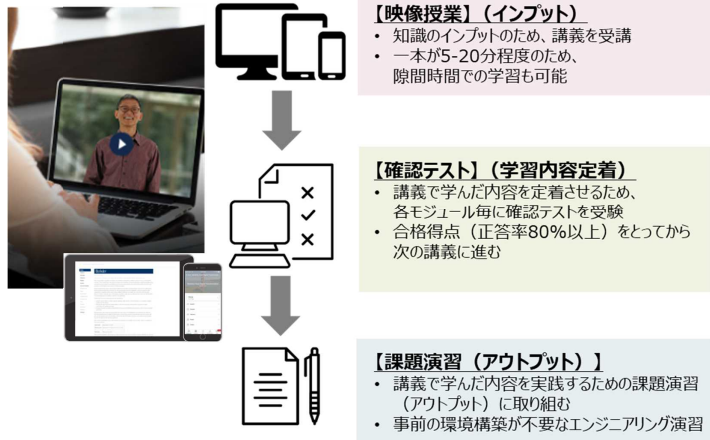


カリキュラム

学習領域



学習の進め方



【映像授業】(インプット)
 ・知識のインプットのため、講義を受講
 ・一本が5-20分程度のため、隙間時間での学習も可能

【確認テスト】(学習内容定着)
 ・講義で学んだ内容を実践させるため、各モジュール毎に確認テストを受験
 ・合格得点 (正答率80%以上) をとってから次の講義に進む

【課題演習 (アウトプット)】
 ・講義で学んだ内容を実践するための課題演習 (アウトプット) に取り組む
 ・事前の環境構築が不要なエンジニアリング演習

(ご参考) UCバークレー校キャンパスツアー



<https://youtu.be/p581e-gsYko>



身につく知見・スキル

- 組織課題を発見し、デジタルでの解決が有効な課題を見極める力
- 人材・プロセスの面から**組織変革をマネジメント**する力

カリフォルニア大学バークレー校とは

Google/Apple/Meta ...多数の IT・コンピュータ系企業の拠点であるシリコンバレー。そこからほど近い場所に位置し、AI・最新鋭技術革新の中核を担う名門大学がカリフォルニア大学バークレー校です。近隣の有名企業やスタートアップ実業家たちとの人材交流が豊富で、こうした企業から出資を受けて研究・開発を行っており、日々最先端の事例が生まれています。

大学ランキング No.1 の名門
 フォーブス誌、U.S. ニュース&ワールドレポート誌など数々の世界大学ランキングでトップの実績を誇ります。

シリコンバレーの「心臓部」
 世界ビジネスの最前線であるシリコンバレーで、企業との協働・研究開発を担っています。

55 名ものノーベル賞受賞者
 教員や研究者、卒業生に至るまで、すばらしい功績を挙げる優秀な人材を多数輩出しています。(受賞者は大学員へ)
※日本の大学の輩出者トップは 18 名。

東進ビジネススクール

コースNo.3-7 デジタルマーケティング分析実践コース

コースの概要

- 開催期間 : 約4か月 ※期間につきましては相談の上決定いたします。
- 主催 : 東進ビジネススクール
- 受講料 (税込) : 330,000円
- 対象者 : データ分析、マーケティングを1から学びたい方
 商品企画、営業企画、マーケティング部門等で、データドリブンな戦略の立て方、フレームを学びたい方



カリキュラム

本講座でしか学べない最先端の講義内容

- デジタルマーケティング先進国である米国のトップクラスの講義が学べる希少な講座
- バークレー講師陣×業界トップランナーの対談動画を通じて、実際のビジネスシーンにおけるデジタルマーケティングの取り組みが学べる

知識と実践力を磨き、デジタル人材の飛躍的成長へ

- 数式を多用せず基礎知識を学び、Excel等の実務的ツールを用いて応用力を養う
- 学習したマーケティング知識や応用スキルを、言葉や実務を通じて他社員に伝えられ、自らも即戦力となる

マーケティングに関する基礎知識と応用力を養う

調査	市場・競合・自社の観点からマクロ環境分析やミクロ環境分析を行う段階
セグメンテーション ターゲティング ポジショニング	調査結果を元に参入領域と対象を定める段階 パーソナライズしたターゲティング・レコメンド ...
マーケティングミックス ※ 価格・PRに特化	価格やPR方法など、具体的戦術を決める段階 コンジョイント分析による価格設定 web広告分析
実施	具体的な目標を設定し、戦術を実行する段階 A/Bテストのデザインと実践 ...
管理	実施状況や進捗、目標の達成度合いを確認し、必要に応じて軌道修正を図る段階

そのほか実践的な分析手法やノウハウ

マーケティング実務で使用される**データ分析スキル**、**実際のビジネスケースでの応用方法**やよくある失敗例など、実践的な知識が凝縮されています。

- LTV (顧客生涯価値)
- 線形回帰/ロジスティック回帰
- セキュリティとプライバシー
- ベストプラクティスの紹介

学習の流れ

